

CONTENTS

2009
11

地盤工学会誌

Vol.57 No.11 Ser.No.622

土と基礎

口絵写真

地盤材料を対象とした X 線 CT の利用の高度化
生態系と地盤環境—自然災害への応答—
リモートセンシングによる都市の熱環境解析
関東ロームのシキソトロピーによる強度・圧密特性の変化
海外インターンシップに参加して
講座：メタンハイドレート資源開発の最新動向
3. メタンハイドレート層の検層技術と貯留層特性

特集テーマ：他分野との融合

総 説	他分野との融合 1 ●土岐 憲三
論 説	全国地震動予測地図の作成と地震ハザード情報の共有化 4 ●藤原 広行
	生態系と地盤環境—自然災害への応答— 6 ●佐々木 寧
	月面探査に向けたテラメカニックス研究の現状 10 ●金森 洋史／青木 滋
	海底地盤と深海掘削技術 14 ●倉本 真一
報 告	地盤材料を対象とした X 線 CT の利用の高度化 16 ●大谷 順
	リモートセンシングによる都市の熱環境解析 20 ●梅干野 晃
(投 稿)	関東ロームのシキソトロピーによる強度・圧密特性の変化 24 ●正垣 孝晴／吉津 考浩／長坂 麻衣子／金田 一広
技術紹介	泥炭の安定処理による堤防盛土への利用について 28 ●高橋 秀彰／松田 圭大／藤田 友幸
寄 稿	海外インターンシップに参加して 30 ●菊地 由佳
資 料	「JIS A 1214 砂置換法による土の密度試験方法」, 「JIS A 1215 道路の平板載荷試験方法」, 「JIS A 1222 現場 CBR 試験方法」の一部改正案について 32 ●地盤工学会基準部
国内の動き	最近の粒状体力学の研究動向：個別要素法からみた一側面 38 ●前田 健一／松島 亘志／森口 周二
海外の動き	舗装地盤工学を取り巻く海外事情 39 ●吉田 信之

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

技術手帳	リスクマネジメント工学40
	●小林 潔司
講座	メタンハイドレート資源開発の最新動向
	3. メタンハイドレート層の検層技術と貯留層特性42
	●藤井 哲哉/高山 徳次郎
	土壌汚染対策技術の現状と実例
	3. 土壌汚染対策技術の概要と変遷48
	●川端 淳一
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」 Vol. 49, No. 5 (2009年10月発行) 掲載論文の概要56
	●論文報告集編集委員会
	会告：第3期代議員の選挙公示58
	近着の市販雑誌から、新入会員60
	編集後記61